

2026 年 4 月・9 月入学希望者対象
立命館アジア太平洋大学 UNITE Program 申込要項
学部指定単位 AI「数学」学習プログラム

0. 申込にあたり

以下の説明動画を必ず視聴しなければなりません。

動画：<https://www.pip-maker.com/?view=gwfl>

1. 趣旨

「UNITE Program」（以下、本プログラム）とは、立命館大学と atama plus 株式会社が開発した入試と連動した学部指定単位 AI 学習プログラムです。各学部での入学後の学習内容を見据え、学部ごとに指定した単元を、AI 学習システム（以下、atama+）にて学習することを通して、各学部のカリキュラム上、必要とされる数学的素養を入学希望者が身につけることを目的としています。

また、本プログラムの修了者は、出身（所属）高等学校等、文系・理系の別、高等学校での成績によらず、基礎的な出願資格を満たすものとみなされ、プログラムを修了した学部の総合型選抜「活動アピール方式」に活用することができます。各学部における入試選考においては、アドミッション・ポリシーに基づき、求める人物像に合致した方を選抜します。

本プログラムでの学習と入試を通じて、入学前に希望する学部での学びの一端に触れ、入学後の学修にスムーズに適応し、APU での学びを通じ最大限の成果を獲得することを期待しています。なお、2025 年 4 月入学者で修了した方のうち約 90%が APU の入試で合格しています。

2. 本プログラムの対象入試方式

(1) 入試方式

対象学部	対象入学試験方式
アジア太平洋学部 (APS)	総合型選抜 活動アピール方式
国際経営学部 (APM)	
サステナビリティ観光学部 (ST)	

* 入学試験の詳細については、6 月下旬に公表する入学試験要項を確認してください。

* 各学部のアドミッション・ポリシーは 5p を確認してください。

(2) 申込資格 ※高校 1 年生、2 年生は申込することができません。

次の[a]～[c]のすべてに該当する者。

[a] 申込学部に対する関心と学修意欲を十分に備えた者

[b] 本学他学部を含め、本プログラムに初めて申込をする者

[c] 以下のいずれかに該当する者

① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者、または 4 月入学の場合 2026 年 3 月 31 日、9 月入学の場合 2026 年 9 月 20 日までに卒業見込みの者

- ②特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者、または4月入学の場合2026年3月31日、9月入学の場合2026年9月20日までに修了見込みの者
- ③外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルを保有する者、または4月入学の場合2026年3月31日、9月入学の場合2026年9月20日までに取得見込みの者
- ④国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、NCA CASI、NWAC、SACS CASI、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者、または4月入学の場合2026年3月31日、9月入学の場合2026年9月20日までに修了見込みの者
- ⑤上記のほか、学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または4月入学の場合2026年3月31日、9月入学の場合2026年9月20日までにこれに該当する見込みの者

3. 学習について

(1) AI 学習システムについて

本プログラムでは AI 学習システム atama+*の一部機能を使用します。atama+は、パソコンまたはタブレットを用いた学習システムです。本プログラムにおける atama+の利用料は無料ですが、学習に必要な電子機器および通信環境、それに伴う費用は出願者が用意および費用負担し学習してください。

*atama+での学習における使用言語は日本語のみとなります。

〈atama+の推奨・サポート端末〉

atama+ Web版	
PC	端末の必須条件
- Windows 10,11 × Google Chrome最新版 - macOS Big Sur, Monterey × Google Chrome最新版 - Chrome OS最新版 × Google Chrome最新版	iPadはiPad mini第4世代以上、iPad Air第2世代以上、iPad第5世代以上を利用して下さい (iPad Proは全世代利用可能です)
タブレット	
- iPadOS 17,18 × Safari最新版 - Android 9~15 × Google Chrome最新版	- Windows/Macは画面サイズ1024×768以上で利用して下さい - 内蔵カメラ・Webカメラがついている端末を利用して下さい - スマートフォン (iPhone、Android (7inch未満)) はサポート外です

(2) 指定単元と目標学習時間

学部ごとのアドミッション・ポリシーに基づいて、受験となる方に、どの科目の、どの単元を学んでほしいのか、特に重要となる数学の素養を「指定単元」として設定しています。

申込学部が指定する、すべての単元と修得認定試験に認定（合格）し、課題を修了してください。課題を期限内に修了できなかった場合は、本プログラム修了者としての本学入学試験で活用することはできません。下表の目標学習時間を参考にして、計画的に課題に取り組んでください。

①各学部における指定単元

履修内容は現高校3年生が受講する新課程の内容となります。

科目	単元グループ	アジア 太平洋学部	国際経営学部	サステイナビリティ 観光学部
数学Ⅰ	2次関数(2次関数とグラフ)			○
数学Ⅰ	2次関数(2次関数の最大・最小と決定)			○
数学Ⅰ	データの分析(データの散らばり)	○	○	○
数学Ⅰ	データの分析(データの相関)	○	○	○
数学A	場合の数と確率(場合の数)			○
数学A	場合の数と確率(順列)			○
数学A	場合の数と確率(円順列・重複順列)			○
数学A	場合の数と確率(組合せ・組分け)			○
数学A	場合の数と確率 (事象と確率・確率の基本性質)	○		○
数学A	場合の数と確率 (独立な試行・反復試行の確率)	○		○
数学A	場合の数と確率(条件付き確率)	○		○
数学Ⅱ	指数と対数(指数・対数の応用)	○	○	
数学Ⅱ	多項式の微分法(微分係数と導関数)		○	
数学Ⅱ	多項式の微分法(微分法の応用)	○	○	
数学Ⅱ	多項式の積分法(積分と面積)	○		
数学B	数列(等差数列)		○	
数学B	数列(等比数列)		○	
数学B	数列(Σ の計算)	○	○	
数学B	数列(いろいろな数列)	○		
数学B	統計的な推測(確率変数の変換・和と積)		○	
数学B	統計的な推測(正規分布)		○	
数学B	統計的な推測(母集団と標本)		○	

②各学部での目標学習時間

アジア太平洋学部	国際経営学部	サステイナビリティ観光学部
約55時間	約55時間	約42時間

上記の目標学習時間を踏まえ、学習計画を立てて実施する必要があります。申込時のフォームに学習計画を記入してください。

◆昨年度の修了者の学習データ↓	
・修了者の平均学習期間	30 日以内に修了する方は約 60% 30 日以上かけて実施する方が約 40%
・1 日平均学習時間	平日 1 日 60 分以上～120 分取り組んだ方が 50% 休日 1 日 180 分以上取り組んだ方が 64%

(3) 学習の流れ

各単位について学習を完了すると修得認定試験に進むことができます。すべての単位で修得認定試験に合格すると、上記対象学部および対象入学試験に定める入学試験への出願資格を得ることができます。修得認定試験が不合格の場合も、学習期間内であれば、何度でもチャレンジすることができます。ただし、**出願締切日までにすべての修得認定試験に合格する必要がある**ります。

(4) atama+ 学習修了結果の確認方法

指定単元の修得認定試験の結果については、随時、ご自身で atama+ の修得認定一覧画面より確認可能です。

(5) atama+ 修得認定試験受験時の不正行為について

atama+ 修得認定試験受験中に、参考書、スマートフォン画面などを見ることや他の人から答えを教わる等のカンニング行為をおこなった場合は、すでに修了した単位も含めて全ての atama+ での学習結果は無効とし、対象となる入学試験への出願への活用はできません。また、カンニング行為をおこなった方へは、次年度以降も UNITE Program の受講は認めません。

4. 申込・学習期間について

(1) 受付人数

- ・全学部、本プログラムの申込受付上限はありません。
- ・申込できるのは**対象学部のうち 1 学部のみ**です。
- ・2 つ以上の学部の重複申込および**プログラム申込後に申込学部の変更はできません**。

(2) 申込期間

2025 年 5 月 1 日（木）～9 月 11 日（木）13:00（日本時間）

*夏季休業期間（8 月 5 日～8 月 19 日）も申込は可能ですが、atama+ ID・初回ログイン用パスワードの発行は行いません。

8 月 5 日（月）～8 月 19 日（月）の申込には 8 月 20 日（水）から学習を開始することができます。

(3) 学習期間

2025 年 5 月 9 日（金）～ 11 月 10 日（月）13:00（日本時間）

*アカウント発行メールが届き次第、学習を開始することができます。

(4) 申込方法

申込から学習開始までの流れ



①次のページにアクセスし、マイページを作成する。

ログイン：[ログイン](#) | [立命館アジア太平洋大学 マイページ \(s-axol.jp\)](#)

*マイページをすでに作成されている方については、ログイン後、「イベント情報」より、「2026 年 4 月・9 月入学対象 立命館アジア太平洋大学 UNITE Program」を選択のうえ申し込むこともできます。

②メールアドレス、氏名、UNITE Program の学習意欲（200 字以上 400 字以内）・学習計画（200 字以上 400 字以内）など必要事項を入力し、送信。

④atama+ログイン ID・仮パスワードの発行メールの送付

申込完了後の**翌週水曜日**までに、登録された e-mail アドレス宛にメールを送付します。メールの送付時間は**夕方以降**になります。メールに記載の ID と仮パスワードで atama+ にログインしてください。atama+ のログイン先 URL は、仮パスワードの通知にあわせてお知らせします。ログイン以降の詳細は、本プログラム申込後に配布する atama+ に関するマニュアルで確認してください。

期日を過ぎても atama+ ログイン情報のメールが届かない場合は、
atama plus お問い合わせフォームへご連絡ください。

■ atama plus お問い合わせフォーム

<https://product.atama.plus/#applicant-inquiry>

※「受講生の方のお問い合わせはこちら」を選択し、必要情報を入力してお問い合わせください

■ メールアドレスを「@icloud.com」にしている場合はメールを確認できない事象があります。
複数のメールアドレスをお持ちの場合は、@icloud.com 以外のメールアドレスにてお申込ください。なおメールアドレスの変更はマイページの設定から変更することができます。

(5) 留意点

- ・申込期間内に所定の登録が完了しない場合は、本プログラムを受講できません。
- ・プログラムへの申込および受講は無料です。調査書等の書類提出も不要です。ただし、入学試験への出願にあたって必要な手続きは、別途入学試験要項を確認ください。
- ・申込時に登録いただいた情報に基づき、申込資格およびプログラム受講意欲(志望理由・裳学修計画)を確認した結果、受講を認めないことがあります。また受講開始後に学習計画に沿わない状況が確認された場合は、利用を停止することがあります。
- ・学習期間開始後、1 か月以内の累計学習時間が 60 分を満たない場合は、学習システムを停止します。以後学習を進めることはできません。

5. 本プログラム対象「活動アピール方式」の概要について

本プログラム修了により、活動アピール方式の書類審査「活動実績」の 1 つとして活用することができ、書類審査として加点いたします。

入学試験要項は、6 月下旬に受験生サイト APUmate (<https://www.apumate.net/>) にて公開予定です。以下の情報は現時点での予定であり、最終的な入学試験の詳細は入学試験要項で確認してください。なお、本プログラムの修了は、対象の入学試験の合格を保証するものではありません。また、入学試験出願時には、調査書等の出願書類をもって出願資格審査を行います。

①選考方法：活動アピール方式 第 1 次選考：書類選考等、第 2 次選考：ライブ面接

②出願期間：2025 年 9 月以降

③入学時期：2026 年 4 月入学または 2026 年 9 月入学

6. APU アドミッション・ポリシー(入学者の受入れ方針)

立命館アジア太平洋大学（APU）の基本理念「自由・平和・ヒューマニティ」、「国際相互理解」、「アジア太平洋の未来創造」に共感し、世界から集う学生とともに学び、異なる文化と価値観の違いを認めて理解し合い、多文化・多言語キャンパスからなる大学コミュニティにおいて日英両語で積極的に交流し、相互の学びに貢献する意思を持った学生を求める。

このような学びを行うために APU に入学する学士課程の学生には、以下の資質・能力などを有することを求める。

●学部共通

1. 知識・技能	・ 大学での学習に必要な基本的知識 ・ 大学での学習を遂行するために必要な英語または日本語の能力
2. 思考力・判断力・表現力	・ 主体的に課題を発見し問題解決に取り組むためのクリティカル・シンキングと分析力、創造力 ・ 情報を正確に読み解く力、自分の考えを的確に表現し論理的に説明する力や数的思考力
3. 主体性・多様性・協働性	・ 目標に向かう行動力、やり抜く力 ・ 他者との相互理解に基づき他者を巻き込みつつ、他者に貢献する態度 ・ 多文化教育環境を十分に活用し「多文化協働学修」に参画する意欲

●アジア太平洋学部

1. アジア太平洋地域を中心にグローバルな社会における「文化・社会・メディア」「国際関係」「グローバル経済」についての興味・関心
2. 社会、政治、経済を中心に社会科学の分野を勉強していくことができる基礎的な力
3. アジア太平洋学部での専門領域の文献を理解し、論述できるための基本的な読解力と文章力
4. 自分の興味、関心を追求し、それを明確に表現する力
5. 多くの情報を統合し、多角的に物事を考え、それらをまとめあげる力

●国際経営学部

1. 経営戦略・リーダーシップ、マーケティング、会計・ファイナンス、アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメントを含むグローバル経営やビジネスについての興味・関心
2. 創造力、リーダーシップスキル、問題解決力を有し、さらにそれを伸ばす力と意欲
3. ビジネスを通してポジティブな変化をもたらし、アジア太平洋地域や世界におけるインクルージョンと持続可能性に向けてアクションを起こす意欲

●サステナビリティ観光学部

1. 持続可能な社会と観光についての興味・関心
2. 国内外の様々な地域へ関心を持ち、地域の持続可能性に向けて課題解決に取り組む意欲
3. 学内外における学びを通じ、様々な社会のアクターと協働して学問横断的に学ぶ意欲

以上